

chapter

1

Webサイトの 仕組みを知ろう

この章では、インターネットやWebサイトの成り立ちや仕組み、使われている技術、気をつけなければならない点、Webマーケティングについて解説します。



中村さん、最近たくさん読んでいますね。

山川が話しかけた。

この間、山川に言われた言葉に奮起したのか、それからの中村は、Webサイトやインターネットに関する本や雑誌を片っ端から読み漁っている。



うん、ただ社長から、販売サイト構築の計画書を出せ、と言われて
いるんだけど、一向に何をどうしたらいいのかわからないんだ。



システム部出身の中村さんでもわからないものなのですか？



うん。もちろんプログラムに関することはわかるんだけど、ネット
ワークやサーバーなんかとは、少し勝手が違うみたいなんだ。
それに、いろいろ読んでみると、どちらかというシステムとい
うより、プロジェクトの進行やマーケティング的なことのほうが
大切なんだよ。……僕には向いていないんじゃないかな？



そんなことはありませんよ。社長だってきっとそこまで見越して中
村さんを担当にしたんだと思いますよ。



そうかな。ただ、システムがわかるから、という理由だけだった
んじゃないかな。……そう言えば、山川さんのお姉さんって、
Webに関連する仕事をしているんだよね？



ええ、山海楽器のWebマーケティングチームにいます。なん
でもチームだけでも15人くらいいるそうですよ。



さすが、山海楽器ともなると規模が違うな。そうだ、山川さん、
もしよかったらお姉さんを紹介してもらえないかな。いろいろと
教えてもらえるとうれしいんだけど。

中村は山川にアポイントメントを取ってもらい、数日後山海楽器を訪れた。ロビーに現れた山川の姉の涼子は、30歳を越したくらいで知的な感じの女性だった。



妹から話は聞いてるわ。システムからWebの担当者になられたんですって？ けっこう勝手に違うでしょう？



そうなんですよ。社長から計画書を作るように言われているんですが、何かから手をつけたいのかわからなくて……。



わかるわ。私も経験があるもの。Webサイトのプロジェクトは、計画を立てて確実に進めていくことが大切だけど、ただ、その前にWebサイトやインターネットの仕組みなど基礎的な知識を体系立てて理解しておかないとどうしようもないわよ。

まずは基礎の基礎からということで、涼子は最初に覚えるべき項目として、インターネットの仕組みとWebサイトが表示される仕組み、HTMLをはじめとしたWebで使われる言語といった技術的な知識、Webサイトを実際に活用し役立てていくために必要となる基礎的なマーケティング知識を挙げた。



最初のうちは、何がなんだかわからないような状態が続くと思うけど、今はとにかく頭に詰め込んでみて。ある日、急に詰め込んだ知識が繋がってわかりだすようになるから。



わかりました。しっかり勉強しますので、また相談に乗っていただけますか？



いいわよ。喜んで。



今日はありがとうございました。

何から始めればいいのかが見えてきた中村は、足取りも軽く会社に戻っていった。

1

インターネットの 基礎知識

📍 インターネット利用のはじまり

そもそも、インターネットとはどのように発達してきたのでしょうか。

もともとは、米の国防総省が研究を進めていたアーパネット (ARPANET) と呼ばれたコンピュータネットワーク計画がインターネットの起源とされています。インターネット利用の初期は、研究所や大学などの限定的なもので、その利用目的も電子メールとファイルのやりとりぐらいのものでした。

しかし1990年代になると、いわゆるWebページを支える **WWW (World Wide Web)** という技術が生まれたことや、パソコンが広く普及しはじめたこと、多くの **ISP (Internet Services Provider : インターネット接続事業者)** が登場して利用しやすくなったことなどにより、一般個人のインターネット利用は爆発的に増加しました。

現在では動画の送受信や電話回線としても利用されるなど、インターネットは欠かすことのできない世界的な標準インフラ (社会基盤) となっています。

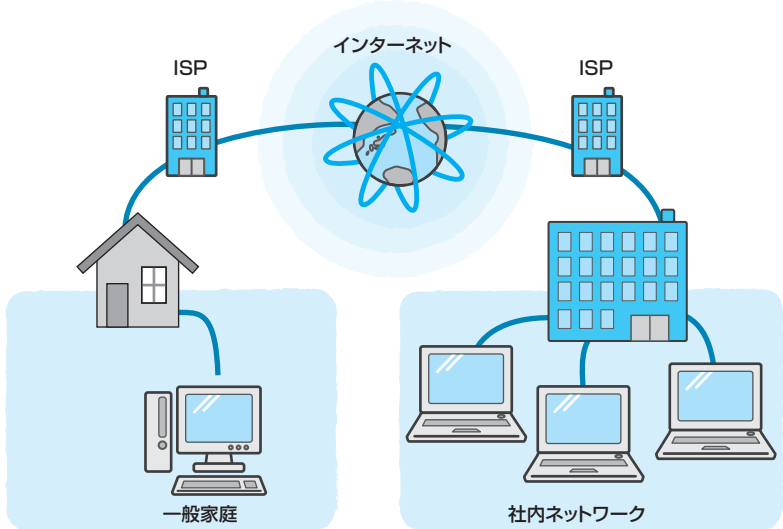
📍 WWWとは

WWWは、インターネットで標準的に使われるドキュメントシステムのことを指しています。多くの場合、単に **Web (ウェブ)** と略されて呼ばれています。このドキュメントは、**HTML (HyperText Markup Language)** と呼ばれるコンピュータ言語の一種で記述されています。たとえば、「http://www.〇〇〇.co.jp」など、Webページのアドレスを示す **URI (Uniform Resource Identifier)** の「www」は、アクセス先のドキュメントシステムがWWWであることを示しています。

マウスでのクリックなどにより、インターネット上に散在するドキュメントを互いに参照できる **ハイパーリンク** という機能の特徴とし、そのつながり方がクモの巣を連想させることから「World Wide Web (世界中に広がるクモの巣)」と名付けられました。Webとは「クモの巣」という意味なのです。

インターネットとWorld Wide Web

◎ インターネットのイメージ



◎ クモの巣のようなWWW



2

ネットワークの仕組み

🔗 プロトコルとは何か

インターネットのネットワークはどのような仕組みでつながっているのでしょうか。これは、会話に例えるとわかりやすいのですが、人間が会話をする際に、異なった言語での会話は双方が両方の言語を理解していない限り困難です。ネットワークについても同様で、やりとりをする際に使う言語等の決まり事があり、それを**通信プロトコル (Communications protocol)**、あるいは**ネットワークプロトコル (Network protocol)**と呼びます。プロトコルとは、規定、規約という意味です。

通信プロトコルでは、どの言語を使うかということから、利用する機器や手段、手順といったものを定めています。

ネットワークがつながるのは、そこでのやりとりがプロトコルに従って行われているからなのです。

🔗 通信の手順

では、インターネットで使われるプロトコルの中で、データはどのような手順でやりとりされているのでしょうか。

まず、通信によって送られるデータを小さな単位に分割します。この単位のことを**パケット (Packet)**と呼びます。携帯電話で「パケ放題」や「パケット定額制」と呼ばれる料金プランがありますが、これはパケットをどれだけ送受信しても料金が変わらないという意味ですね。

小分けされたデータには、そのデータの送り先、種類、管理番号などが付けられて送信されます。

宅配便などで使われる送り状（荷札）をイメージするとわかりやすいかも知れません。発送されたデータは、送り状に書かれた宛先へとネットワークの中を運ばれていくわけです。